市外から移住して来た9人の隊員が、 課題の解決に向けて活動中!

【出身】東京都武蔵野市 【趣味】料理、刺し子、竹細工 【活動エリア】高坂町 【活動テーマ】高坂町簡易宿 泊所の活用促進、地域の魅 力発信

▲野菜の販売やワークショップなど、 幅広い世代でにぎわう郷の市

地域おこし協力隊 の活動は 市公式noteで!



間地域企画課

III 0848-67-6011

明治から昭和に活躍した日本画

明治2(1894)年· 邨田丹陵筆

19日(日)10時から開催します! を重ねるごとにたくさんの人に来 元の野菜や果物、竹細工やクラフ 新たな出会いでその輪を広げ、 での周知や、 れるこのイベントは、Instagram ンなど、バラエティ豊かなお店が トワークショップ、人気のラーメ ていただくようになりました。 今回で5回目となる「郷の市」 高坂の自然や人の魅力を感じら ワークショップでの 地

小早川家資料を常設展示

出店します。

私の地域おこし協力隊の活動

これまで限られた期間しか見るこ

設で展示。定期的な展示替えを予定 戦国武将「小早川隆景」の資料を常 とのできなかった、三原城を築いた しています。

がたくさん!まだの人はぜひ一

など、何度でも行きたくなる工夫

お越しくださいー

今月の担当は

馬屋原 紀子 です!

> 館のおすすめポイントを紹介します。 転オープンした三原市歴史民俗資料 ムがスタートします。今回は8月に移 市内の歴史や文化を紹介するコラ

L

4

ぞ <

なるほど!

文化課が

市の文化財などを分かりやすく紹介

5回目の「郷の市」

高坂の魅力を届ける

とらのまき

戦図 展示中·

坂の郷のどか」で皆さんのお越

の高坂を楽しんでいただける「高

のんびりとした雰囲気の中で秋

いと思っています。

んと一緒に楽しい1日を過ごした しては、今回が最後の郷の市。皆さ

を心よりお待ちしています!

川隆景の人生を追体験 されたすごろくで、小早 そう。受付ではミニサイ ズのすごろくも販売。 しながらゴールをめざ エントランスに設置 お

問文化課

を敗走させる大手柄をたてました

出陣し、碧蹄館周辺で、 景は豊臣秀吉の命を受け、 戦い」の様子を描いたものです。隆 家・邨田丹陵が隆景の「碧蹄館の

明の大軍

朝鮮に

III 0848-64-9234 IX 0848-67-5912

体験コーナーを設

原の文化財や祭り、名物・名所を紹 影したりできます。 介する「パネル展示」や映像コーナ わや三原だるまなどに触れたり撮 ナー」では、 エントランスや展示室の やっさ踊りの大うち その他にも、三 「体験コ

今月のコラム

第46回

展を目標の一つとして、 に新たな発見があります。

、創作活 市美 込められており、 者の思いや工夫、

鑑賞するたび そして熱意が

皆さんに、

敬意を表します。

動に励まれ、努力を重ねている

市長区

時間を楽しんでみてはいかがで 芸術に触れ、日常とひと味違う す。市民の皆さんもこの機会に ました。まさに「芸術の秋」で かにしてくれる季節がやってき しょうか。

秋の深まりとともに、

を開催します。絵画、彫刻、工 ホールで「三原市美術展覧会」 本市では、 リージョンプラザ展示 17日(金)から26日(

> ぜひ来年以降の市美展への出品 りとしたひとときを過ごしてみ 作品と向き合いながら、 りを与え、 をお待ちしております。 てください。また、創作にチャ ます。この秋はぜひ会場を訪れ、 レンジしてみたいと思った人は 芸術は、 心を温かくしてくれ 私たちの暮らしに彩 ゆった



云術の秋によせて



▲市美展について



ことを、私は心から楽しみにし

ています。作品一つ一つには、作

術の舞台です。

毎年、

多くの力作に出合える

展覧会は、市民が主役となる芸

展示します。創作するのも市民 民の皆さんから作品を公募し、 た多彩な分野において、広く市

書、写真、デザインといっ

鑑賞するのも市民であり、この

▲市美展の様子



ニュージーランド出身の 国際交流員コラム

Vol.25



CIR(国際交流員) ジェイク・ロコブ



知ってる?

ュージーランド…(**



ハロウィーンの起源

ハロウィーンは、古代ケルト人の祭り「Samhain」に由来す るそうです。10月31日の夜、霊界と人間界を隔てる境界線 が最も薄くなり、霊や妖精などが人間界に降り立ち、いたず らをすると信じられていました。

Information for foreign nationals in Mihara

CIRが三原の 魅力などを発信中! \ **Instagram & Facebook**







●多言語相談窓口(市役所本庁4階) 問経営企画課(III 0848-67-6270 IXI 0848-64-7101)



ハロウィーンの過ごし方

ニュージーランドのハロウィーンは、家族や友人と楽しむ 地域に根ざしたイベントです。子どもたちは吸血鬼や魔女な どに仮装して近所の家を訪ね、「トリック・オア・トリート!」 と元気に声を掛けて、お菓子をもらいます。屋外の装飾やイ ルミネーションは「お菓子を用意していますよ」という印。子 どもたちはそれを頼りに家を訪ねます。大人も仮装パーティ 一のイベントなどに参加してお祝いします。私も友人と仮装 して、ハロウィーンがテーマの音楽イベントに参加していま した!

近年では、特に若い家族や都市部に住む人々の間で、ハロ ウィーンの人気が高まっています。